



副作用	出現時の対策・日常生活における注意点
そう痒症・発疹	体がかゆくなることや、発疹が出ることがあります。 症状に応じて塗り薬や飲み薬などを使用します。 
無力床・疲労感	無理をせず、十分な休息とるようにしてください。 
関節痛	症状には、痛み止め（内服薬、坐薬、貼り薬）で対応します。
神経障害	手足がしびれることがあります。 症状を軽減するために、内服薬等を使用することがあります。
間質性肺炎	空咳、息切れ、発熱など 症状を感じたら受診し、適切な治療を受けてください。

▼「検査でわかる症状」



定期的に検査を行い、問題ないことを確認していきます。

副作用	出現時の対策・日常生活における注意点
1 型糖尿病	血糖値が上昇します。 のどが乾く、水を多く飲むなどの症状を自覚することがあります。 急速に進行する場合があります、吐き気や嘔吐が現れた後、1 週間前後で意識障害等が現れることもあります。
甲状腺機能障害	甲状腺中毒症、甲状腺機能低下症などに関連した検査値に異常をきたします。 症状として、疲れやすい、体重の変動、いらいらする、脱毛などが現れることがあります。
白血球 赤血球 血小板 腎機能 肝機能 などの項目も問題ないか確認していきます。	

ここに書いてあるもの以外の副作用が現れることもあります。

パンフレット「キイトルーダによる治療を受けられる患者さんへ」もお読みください。

普段と何か違うな、おかしいなと感じたときは医師、薬剤師、看護師に報告してください。

治療を受けているときは、様々な不安や疑問を感じると思います。

そのようなときは主治医、薬剤師または看護師にお気軽に相談してください。

鹿児島市医師会病院 化学療法委員会
099-254-1125

